



●国道470号 能越自動車道 輪島道路、輪島道路(Ⅱ期)の進捗状況について

金沢河川国道事務所では、地域の産業発展や交流拡大の基盤となる、能越自動車道の整備に取り組んでいます。

輪島道路、輪島道路(Ⅱ期)は、能越自動車道のうち、石川県輪島市杉平町の輪島IC(仮称)から同市三井町洲衛ののと里山空港ICに至る延長約11.5kmの道路です。

平成28年度は、輪島IC(仮称)～三井IC(仮称)間で道路・構造物設計、地質調査、用地調査及び用地買収を推進します。

三井IC(仮称)～のと里山空港IC間では、道路・構造物設計、用地買収及び改良工事、橋梁上下部工事を推進します。



橋梁下部工(三井IC橋)



函渠工(小泉地区)



【進捗状況写真】



橋梁下部工(小泉地区)



掘削工(小泉地区)

今後の工事实施に向けて、7月19日、22日と、『道路防災アドバイザー制度』を活用した現地調査を行いました。

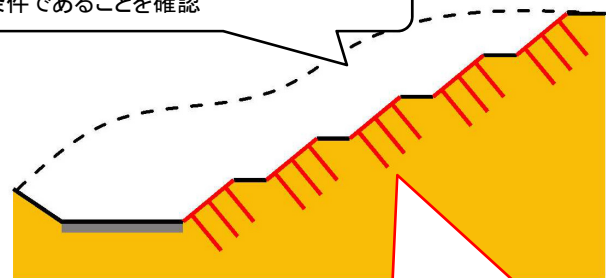
今回の現地調査は、地質調査の結果を踏まえ、新たに法面对策等が必要と考えられる箇所に対して、地域の地形・地質特性や留意すべき点等について、道路防災アドバイザーより、技術的助言を頂くことで、対策の必要性、工法等を確認するために実施したものです。

今回得た助言は、今年度実施する道路の詳細設計に反映されます。金沢河川国道事務所では、今後も工事進捗等に応じて本制度を活用する等し、安全安心な道路整備に努めて参ります。



【切土箇所の地質状況の確認】

地質調査より、比較的風化しやすい地質条件であることを確認



吹付法枠(枠内吹付)と鉄筋挿入で、切土法面を抑え、長期的な安定を確保する

【主な対策例】

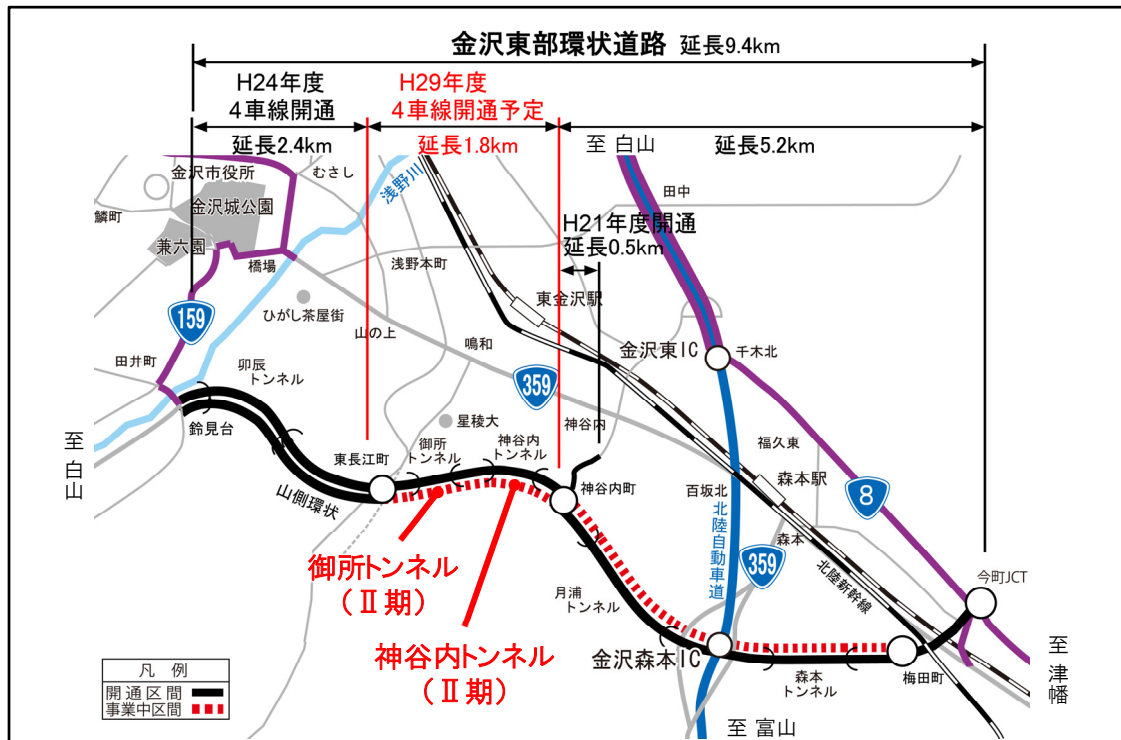


●国道159号 金沢東部環状道路の進捗状況について

金沢東部環状道路は、金沢市今町を起点とし、金沢市街地東部の丘陵地を通過し、金沢中心部へアクセスポイントである鈴見交差点(同市鈴見台)を終点とする延長9.4kmの地域高規格道路です。

金沢市東長江町～鈴見台間は、平成24年12月に4車線開通しており、引き続き暫定2車線開通区間(金沢市今町～東長江町間延長7.0km)についても4車線化していく予定であり、現在、神谷内町～東長江町間(延長1.8km)の平成29年度開通に向け、整備を進めています。

なお、金沢東部環状道路のうち、御所トンネル(Ⅱ期)工事区間では、平成27年3月、想定外の脆弱な地質のため、斜面の変状が発生し、対策工事を進めているところです。



【位置図】



【御所トンネル(Ⅱ期)斜面変状対策工事】



【神谷内トンネル(Ⅱ期)掘削工事】



【御所トンネル起点側坑口付近】

平成28年7月13日、15日と、神谷内トンネル(Ⅱ期)、御所トンネル(Ⅱ期)において、職員の技術力向上を目的に有識者を交えた現場視察を行いました。

視察現場では、平成27年10月から実施している御所トンネル(Ⅱ期)の斜面変状対策工事と、神谷内トンネル(Ⅱ期)の掘削工事を視察しました。

金沢河川国道事務所では、今後も安全に配慮しながら工事を進めていきます。

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 杉 浩行

電話 076-264-8800 (代表) F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

金沢河川国道事務所モバイルサイト (携帯サイト)

URL: <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

URL: <http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/>